

旧油谷小学校舎

# 学校応援団アラカルト

油谷小コミュニティ・スクールの歩み

手元にある写真をつなげてみました

平成30年9月 総会



子どもの笑顔をつくるために



よりよき地域をつくるために

始まりは平成20年

県下で一番早くコミュニティスクール指定校





学校へ行こう  
おしかけ、ふれあい塾



地域総がかりで子どもを育てる







給食を一緒に





地域に開かれた学校づくり





ハイ・タッチ  
今日も元気で





子どもは  
知的好奇心の塊





子どもは大人の父ぞ





“育児”は“育自”





この笑顔















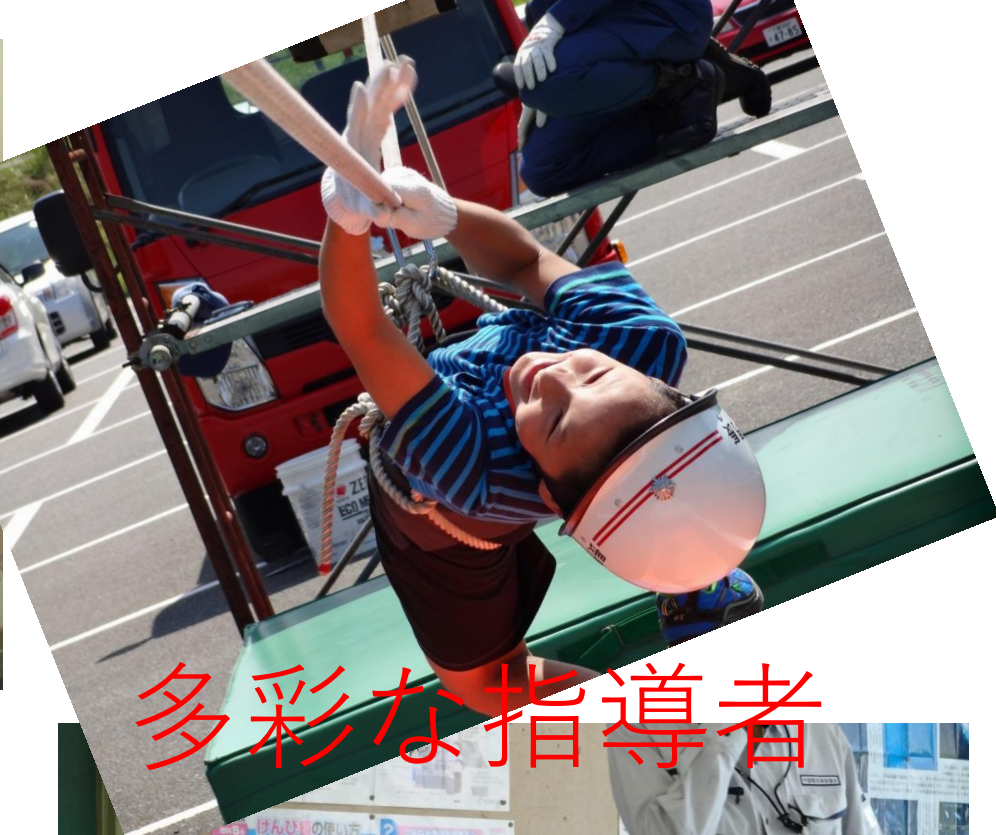






2年生 まちたんけんの指導者として





サマースクール

多彩な指導者







災害時避難訓練









もう幾つ寝るとお正月





**教師の力100%+地域の力20%  
=120%で子どもを育てる**





# 子どもを地域の真ん中に







# ホテルのような校舎完成

地域に開かれた学校づくり から

地域と共にある学校づくり へ







平成27年9月竣工式



応援団 再構築  
多くの皆さんの登録感謝





**力を入れる学力向上**









子ども支援は  
自分支援



# 油谷小学校応援団意見交換会

学校の要望に応じて。地 H28. 9. 6

- ・5・6年生の教室で先生と子どもたちが対話
- ・感謝祭
- ・おやじの会を中心に
- ・学校からの要望を(ミシンの使い方など)
- ・応援団の交流会(意見を出合う)
- ・高齢者の方との交流の場
- ・一般の方にももっと発信
- ・子どもの気持を大切に!!
- ・子ども会・まつり

もっと声をあげ

全国に情報発信

油谷みずぶ学園

子どもを中心として

私たちもこんなことをやっています

地域交流室で読書

ふるさとまつり

グローバル⇔ローカル

自らの楽しみ・生きがい感・充実感をつくる場としての交流室

学校に社会性を

- ・学級園で自分たちの野菜作り
- ・国語・算数の教科書を用意して
- ・休木山を自分たちの散歩コースに
- ・よその中学校では地域の方が自分たちの活動
- ・夏休みの宿題教室に
- ・休木山の整備の知恵を地域の方から

つぎ展

写真展

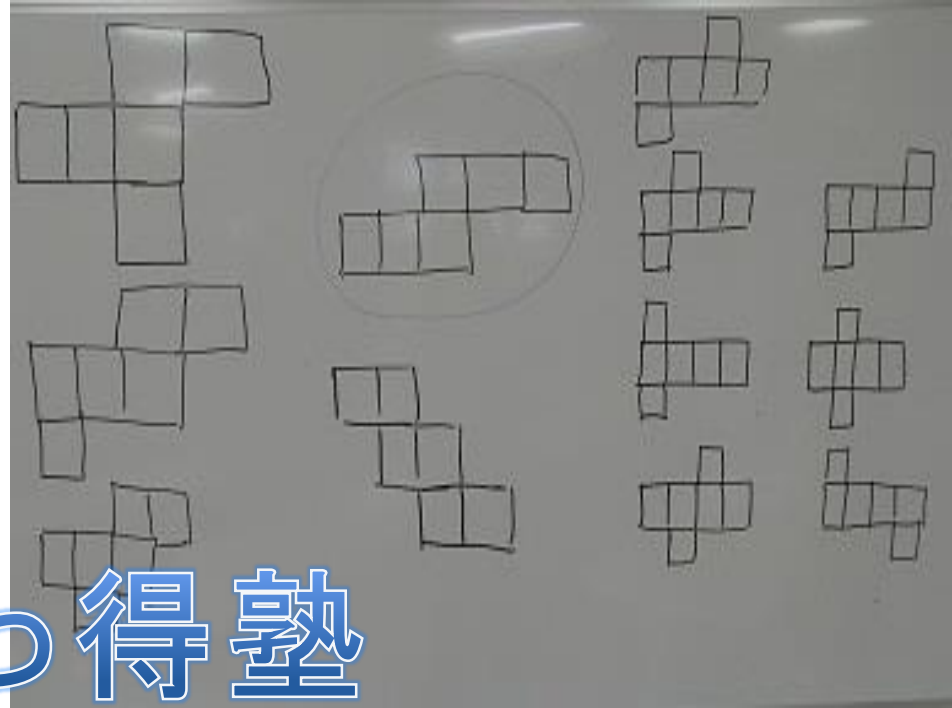
子どもの作品展

自由に立寄れる場

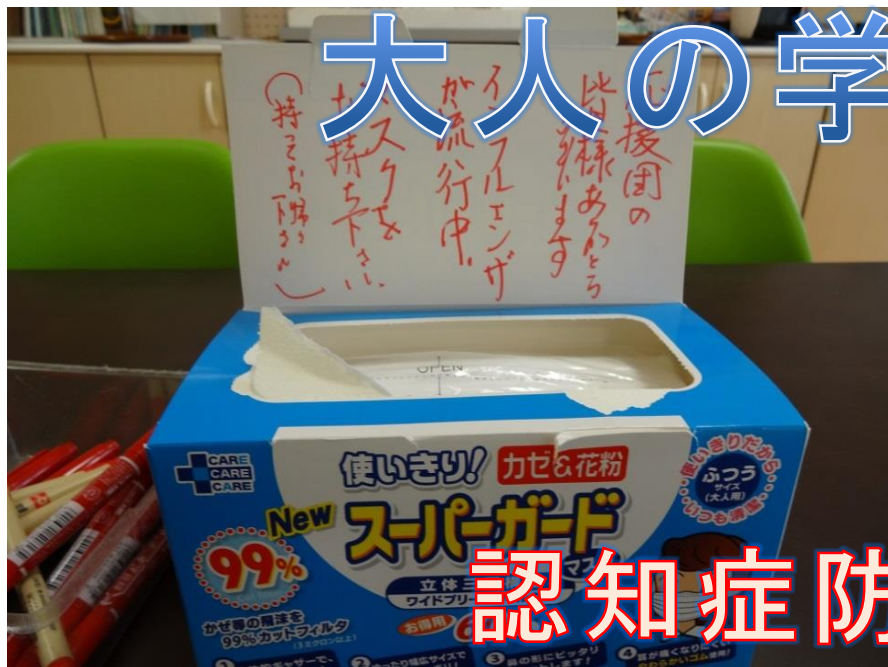
→音楽室へ行ってもOK

# 28年9月総会





知っ徳なっ得塾



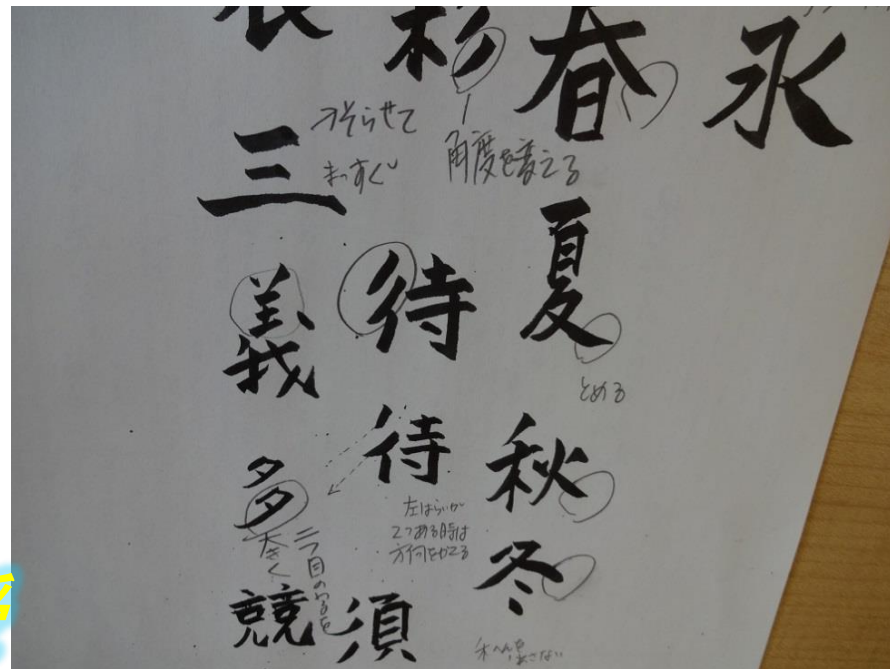
大人の学習塾

認知症防止おもしろ算数





筆ペンで書くコツ伝授



学校は子どもと地域  
住民の学びの共同体







# 校外学習



村田さんバラ園訪問





# 高齢化率52%の油谷のまち



# 地域課題（健康寿命の伸張）



# を学校で



油谷地区社協・学校・公民館の3者が共に響き合うトライアングル型まちづくり  
健康で幸せを感じることができる暮らしづくり

# 授業聴講 & カレーライスとサロンの日

## 子どもと学ぼう

- 異世代間交流による生きがい
- 引きこもり防止
- 健幸感
- 認知症予防・
- 障害者の社会参加
- 健康寿命の延伸

頭

- 男性料理美味しんぼGによるカレーの提供
- 男女共同参画
- (男子厨房に入る会)
- 食生活への関心
- 健康寿命の延伸

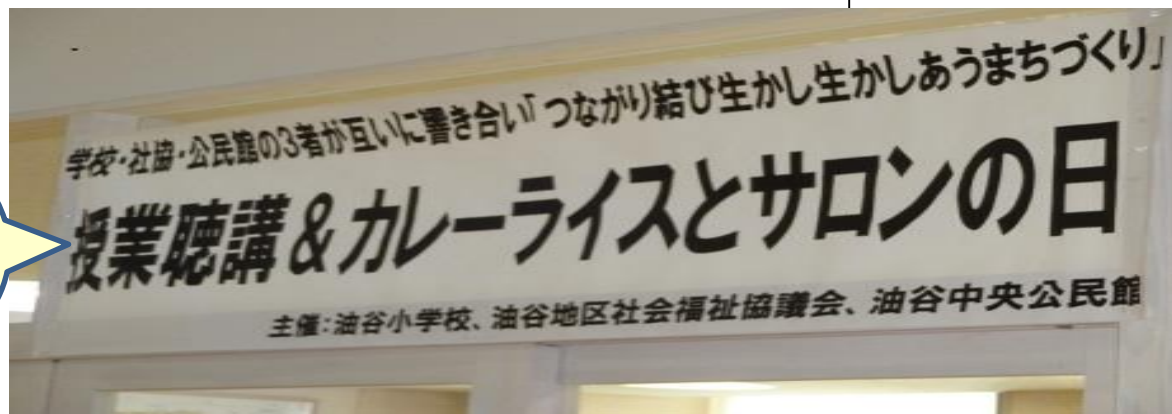
食

- 健幸感の醸成(「ひと」「やさしさ」の連帯意識の高揚)
- 健康寿命の延伸
- 認知症予防
- 引きこもり防止
- 障害者の社会参加
- 健康寿命の延伸

優しさ  
ふれあい

運

子どもと学ぼう





# ご案内

学校・公民館・地区社協の3者が共に響き合うトライアングル型のまちづくり事業

セミナー創生 防災学習 づくり運動  
(防災) 研修会

公民館 油谷小学校 地区社協

油谷小5年・6年生の授業に参加し  
地域みんなで考えよう防災！！

日時 平成30年9月3日(月)

13:30～防災授業

保護者や地域住民は  
うしろで一緒に授業聴講

14:15～子どもと大人のグループワーク

子ども・保護者・地域住民が  
グループで一緒に話し合う



場所 ラポールゆや

授業者 坂本 京子 先生

防災士・緊急予備士

授業内容

突然の「大

子どもたちと

かじと助け

セミナー創生事業・自治会福祉部研修会 合同研修会  
防災セミナー ～地域みんなで考えよう～

主催：油谷中央公民館運営協議会・長門市社会福祉協議会



**地区社協・学校・公民館、それぞれの願いを共有し、共に響き合うトライアングル型のまちづくり**



# なぜ今、 「学校でこんなことを」……？

学校を支援する場とするだけでなく、学校という場を使って**住民自らが自分たちの資質や能力を高めていく場**にもしていこう。

## 2つのプロジェクト

1 学校・子ども  
教師を支援する場



2 住民自らが「**楽しみ**」を創造していく術(すべ)を高める場にも

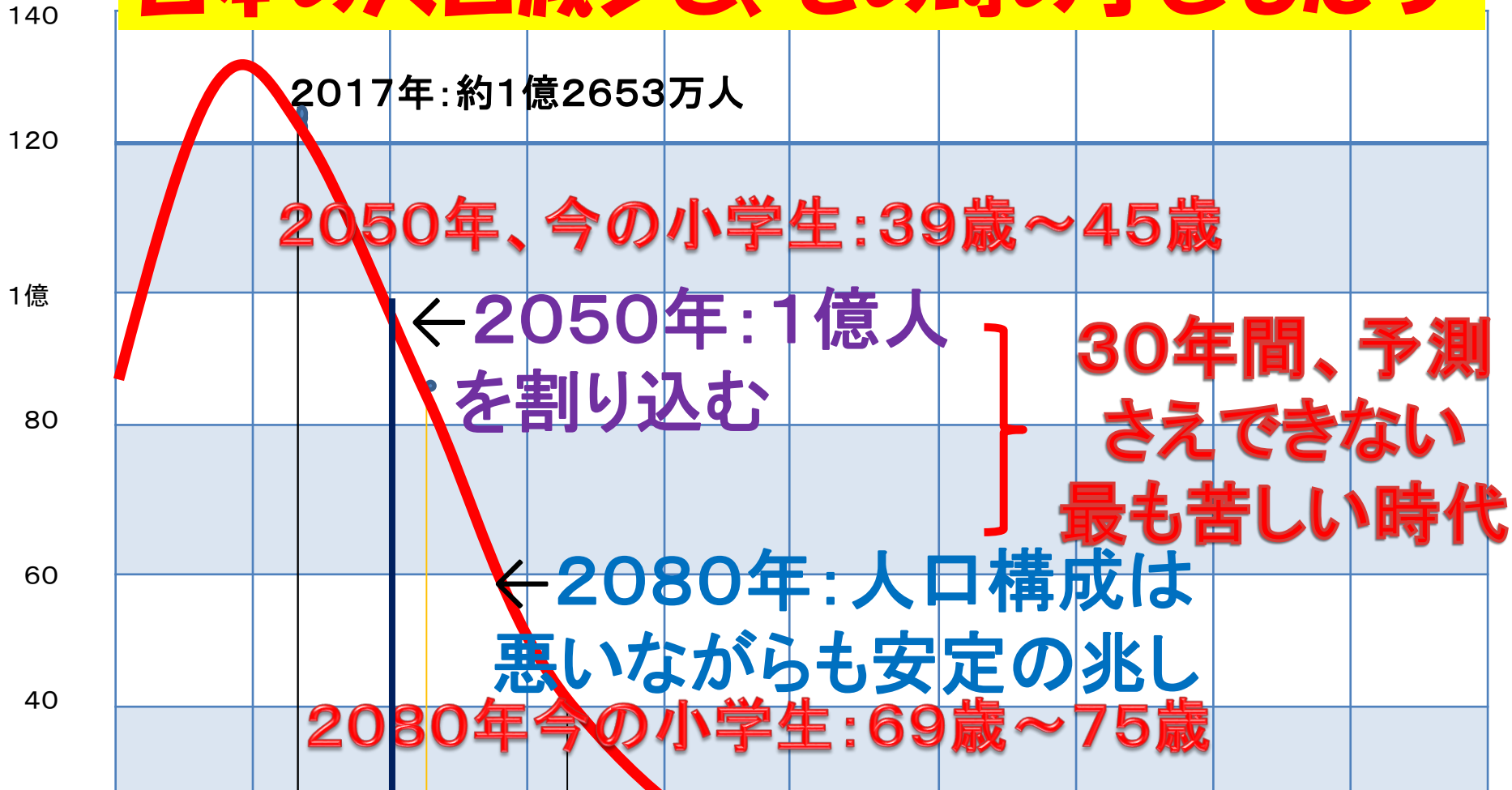
これまでの活動に加えて



# 学校は子どもと住民の学びの共同体



# 日本の人口減少と、その時の子どもたち



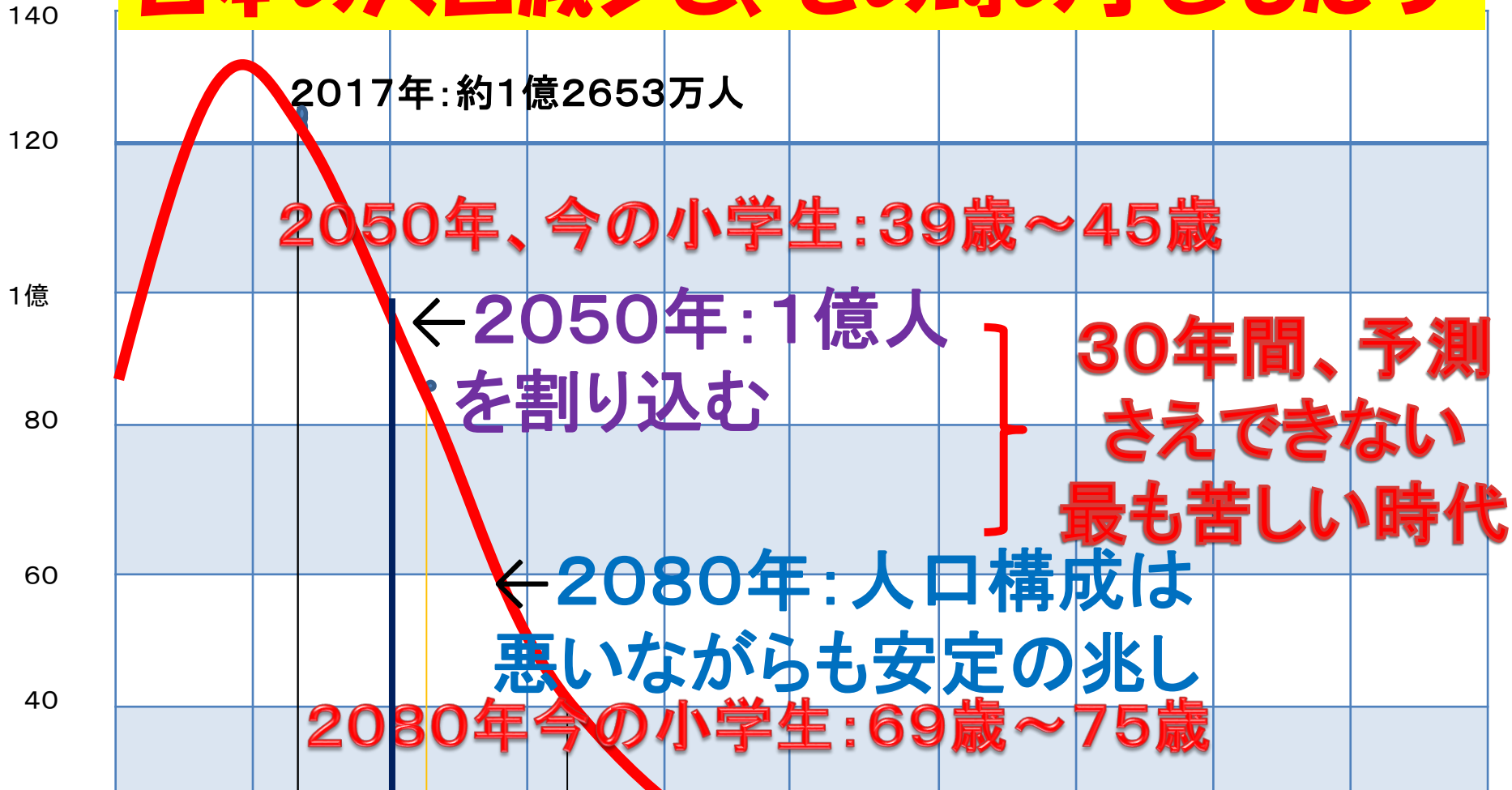
未知の課題が山積し、課題解決へのあくなき努力に迫られる子どもたち。

20  
百万人

195



# 日本の人口減少と、その時の子どもたち



未知の課題が山積し、課題解決へのあくなき努力に迫られる子どもたち。

20  
百万人

195



苦難の道を歩むであろう子どもたちの将来に責任を持って、今を生きる地域の大人として、

今  
を  
あ  
な

「つな  
生か  
い」な  
集う姿





苦難の道歩むであろう子どもたちの将来に責任を持って、今を生きる地域の大人として、

私たち住民にできること・・・？

今を生きる真摯な姿

を子どもたちに直接見せておくことが大事な時代になってきている

住民同士が「つながり、結び、生かし生かしあい」ながら楽しく集う姿







雨の日も



雪の日も



晴れの日も



ありがとうございます





**学校・教師の力100% + 地域の力20%  
= 120%で子どもを育てる**



**120%でこどもを育てる 十（加えて）  
学校を子どもと住民の学びの共同体に**



**29年度延べ1,600人が油谷小へ**





# 子どもは未来からの留学生



毎月の学校と地域をつなぐコーディネーター協議会

## 今後ともよろしくお願い致します